

Tutti

みんなでうたいましょう! ~

岡山県合唱連盟機関紙

トウッティ 第65号

発行責任者：岡山県合唱連盟事務局長 山田 威夫

事務局：岡山市京山 2-3-9-601

TEL: 086-214-6523 FAX: 086-214-6559

電話受付は留守電対応となります。

<http://www.geocities.jp/jcaokayahome/index.htm>

編集者：岡山県合唱連盟事務局次長 筈尾 多美

E-mail: tamicchi@palette.plala.or.jp

ブラボー! 第24回定期演奏会 倉敷コール・クライネ



平成18年5月14日倉敷コール・クライネは、第24回定期演奏会を倉敷芸文館において開催しました。第1ステージは今年からお迎えした脇本恵子先生の指揮で「ふるさとのうた」。琴の演奏を交えながら日本の美しい四季が表せるよう心を込めて歌いました。第2ステージは賛助出演の倉敷男声合唱団の演奏で「新しい歌」「今でも…ローセキは魔法の杖」より4曲。豊かな人生経験による深い思いを歌っていただきました。第3ステージは大阪音大の本山秀毅先生の指揮で「A Little Jazz Mass」「Look to this day!」「Can you hear me?」全く新しいジャンルの曲に挑戦しました。ジャズに英語に手話に、四苦八苦の私達。「本番を楽しみましょう。」の激励に団友も含め65人が心を一つに歌いきり胸が熱くなりました。最後のステージは団長 田中浩先生による女声合唱「この世でいちばんやさしい歌」。美しい詩メロディーで綴られた母親の深い愛を精一杯表現しました。苦労が多かった分達成感もひとしお。ブラボー!!の掛け声もいただき、忘れられない演奏会になりました。

平成18年度定例総会開催

4月9日(日)岡山県立図書館多目的ホールにて、平成18年度の定例総会が開催されました。

- 出席団体：64団体(欠席届5団体)
- 欠席団体：12団体
- 理事長あいさつ

平成17年度は国体があり大変お疲れ様でした。これから中国大会、60周年事業など大きい事業が目白押しであり準備も進んでおります。山陽放送さんが合唱フェスティバルから手を引いてしまったのは大きな痛手ではありますが、組織のあり方も時代にあわせて大いに考えて行かなくてはいけないということで、前向きに考えていきたい。

○ 議事

平成17年度事業報告及び会計収支報告が報告され承認を受けましたが、質疑の中でハーモニーの販売実績についての質問がありました。全日本からの購入総数476冊のうち、加盟団体に販売されたのが433冊。結果として在庫が43冊あることになりました。加盟団体が目標冊数をクリアしてくれば在庫も減るのではないかと、1冊でも多く購入してほしいとの意見がありました。

平成18年度事業計画(びよびよ通信掲載)についても承認を受けました。平成19年度以降の合唱フェスティバルの扱いについて、アンケート結果を報告。19年度以降のあり方は理事会で検討する旨、報告。

理事・監事については、別表のとおり選任されました。よろしく願いいたします。

春季合唱講習会開催!

恒例の音楽家 大志万明子先生による発声講習会が、5月27日(津山市/津山婦人青年の家)、28日(岡山市/ルネスホール)で行われました。
熱気むんむんの講習会をレポートします!



★津山会場

津山市民コール「アンダンテ」 山代 寛



2回目、3回目の受講者が多い中、3倍声が出るようになる、と団員メンバーに勧められて今年初めて参加させていただきました。大志万明子先生の講座は噂に違わず、明るく楽しくわかりやすく、そしてアットホームな講習会でした。私は真庭市の総合病院で外科医をしていますが「声帯を見た事がある人、手を挙げて」と言われて手をあげて、職業がばれてしまいました。その後たびたび医学的、解剖学的事項につきコメントを求められたのですが何一つまともに答えられず不勉強を露呈してしまいました。(しかしゴリラの咽喉頭の構造についてコメントを求められてもまともに答えられる医者はめったにいないでしょうか)

講習のはじめと終わりに「故郷」を歌いました。バカ殿のちょんまげを引っ張り上げ姿勢を正し、口をメガホンにして、大臀筋、腹斜筋をぐっと引き締める。(これを「けつだん力」と名付けておられました。)それを実行する事により全く違う歌になりました。最後に受講者の「けつだん力」の弱さを指摘され「下半身を鍛えるために歩きましょう。毎日の積み重ねが大切です。」とご指導いただきましたが、これは今注目のメタボリック症候群予防のおすすめの健康法です。

この講習会をきっかけに歌って踊れる外科医を目指して、美声獲得と健康維持のために「けつだん力」に磨きをかけようと思いました。県北合唱団の「だんけつ」のためにも再び当地で次なるステップのご指導が受けられることを願っています。

★岡山会場

さて、岡山では翌日の28日、モノトーンのモダンなルネスホールで行われ、リピーター多数の217名の参加者は、大志万先生の分かりやすくてもおもしろい説明に大笑いしつつ楽しく発声法を学びました。

午前中は基本の楽器作り(姿勢)と腹式呼吸をばっちり練習。今年はなんと!「姿勢と腹式呼吸はよくできています。」とお褒めいただき、午後からは母音統制(どの母音も同じ場所で響くようにすること)に時間をかけて指導していただきました。

質問コーナーでは次々と参加者の手が挙がり、巻き舌の練習方法、高音・低音の出し方、ファルセットの出し方などを教えていただきました。

大志万先生からは、「歌う時に発声練習の時のようないい声を出すのは難しいけれども、発声練習の声がよくなっていくのに少し遅れて歌う声も必ずよくなっていくので、がんばって練習しましょう!」とメッセージをいただきました。

また、『うっす』で1分間と『すっすっすー』と息を吐く練習を続けると声がそろって上手になるので、毎回練習の初めに自分たちでやってみては?と提案がありました。



★来年は...

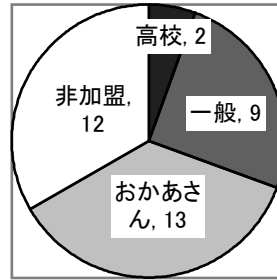
10年近く続いている大志万先生の講習会。なが〜く続けるうちに、参加者が増え、リピーターが増え…。粘り強く続けることで少しずつステップアップしてきました。

大学生やおかあさんの合唱団では、みんなで参加しているところも多いようです。また、参加した団員さんが講師になって団内で復習講習している合唱団もあるそうです。

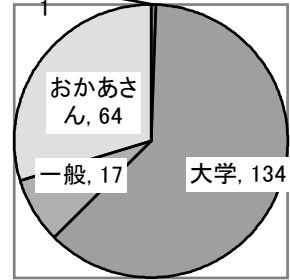
上手に行事に繰り入れて合唱団の技術向上にお役立てください。来年は5月26日・27日(開催場所は選考中)です。

(事務局 筈尾 多美)

津山会場の参加者内訳



岡山会場の参加者内訳



- ☆ 津山では非加盟参加者多数。
- ☆ 津山では高校生、岡山ではジュニアからの参加者がいました。
- ☆ 毎年の傾向ですが、津山・岡山ともに、おかあさんががんばっています。
- ☆ 岡山では大学生が多数参加

(事務局 筈尾 多美)

近藤指揮者賞を受賞して 大森 友美子

この度、私が心から尊敬しております、近藤先生の権威ある指揮者賞を頂き大変、光栄に思うと同時に身の引き締まる思いです。指揮者として経験も浅い私が栄えある賞を頂けます事に驚き名前を発表された時は「キツネにつままれた状態」でした。歌手の端くれとして技術や感性を磨き自己を高める努力をし、舞台から聴衆に伝える側で生きて来た私が、聴衆を背に団員との間に居る私と、聴衆として聴いている別の私が新たな世界を体感し、「歌手」「指揮者」「聴衆」が一体となった空間に音楽が存在する事を知りました。また指揮者に要求されるあらゆる能力や技術は勿論ですが「伝える事の難しさ」「伝える事の恐ろしさ」「伝えられない悔しさ」を改めて痛感しています。舞台上の者だけの自己満足に終わらない為には音楽が生きていなければいけません。独りよがりではなく「聴衆」を意識した音楽創りをして行きたいと思えます。音楽を生かすも殺すも指揮者であると戒めている自分がいます。幸か不幸か指揮者の私は歌う事は出来ませんが、声や音楽へのこだわり、詩の解釈や想い、そして音楽への情熱を団員達は心深く受け止め真剣に声で答えてくれ、信頼し純粋にひたむきな心を私に向けてくれます。そして人間として音楽の中に生かされ、音楽の魂が奥深い所で育っている喜びを共感しています。私はこんな素敵な仲間を支えられ生かされている事を心から感謝しています。

この賞はそうした仲間と共に頂いたものです。今後も、苦しみの中にある本当の楽しみや喜びを探し続け「音楽の女神」が微笑む瞬間を



仲間と共に味わい感動し続けたいと思っています。

最後になりましたが、近藤先生・上月理事長をはじめ合唱連盟の関係者各位に心から御礼を申し上げますと共に岡山県合唱連盟のご発展を祈願しております。有難うございました。

第59回合唱フェスティバルが、6月4日、シンフォニーホールで開催されました。永年ご支援をいただいた山陽放送さんからひとり立ちして初めての合唱フェスティバルでした。

不安もありましたが、おなじみの石田好伸アナウンサーが早朝のラジオのお仕事を抱えながらも参加してくださり、コンビの今脇聡子アナウンサーは子供のころから大学まで合唱をされていたということで、合唱音楽に理解のある楽しい司会をしていただき、和やかな合唱フェスティバルとなりました。合同演奏はお馴染みのUBOJ合唱団に加え、メンネルコール“1”とレディースアンサンブルのジョイントChoir L&Mが登場し、花を添えました。近藤指揮者賞は、大森友美子先生でした。

打ち上げでは、司会の石田さんと近藤会長のスピーチで「客席の空席が目立つのがさびしい」というご意見をいただきました。他の団体の演奏を聴くのもとても勉強になります。歌うだけでなく、演奏も聴きお客さんをたくさんよんで楽しい合唱フェスティバルにしていきたいです。

理事長からは「来年も是非石田さんに司会をお願いしたい」という発言があり満場の拍手となりました。石田さん、来年も是非よろしくお願いします。

来年からは財政面でもひとり立ちです。皆様には一層のご協力をよろしくお願いたします。

ぴよぴよ ひよこ 通信



今後の行事予定をチェックしてください！

平成 18 年度予定行事

- H18. 8. 6 第 59 回岡山県合唱コンクール (岡山シンフォニーホール)
- H18. 9. 23~24 第 45 回中国合唱コンクール (岡山シンフォニーホール)
- H19. 2. 11 第 14 回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト (早島町町民総合会館ゆるびの舎)

平成 19 年度予定行事

- H19. 5. 26 春季合唱講習会 (開催場所検討中)
- H19. 5. 27 春季合唱講習会 (さん太ホール (岡山市))
- H19. 6. 10 第 60 回岡山県合唱フェスティバル (岡山シンフォニーホール)
- H19. 11. 25 (予定) 岡山県合唱連盟創立 60 周年記念演奏会 (内容検討中)

平成 20 年度予定行事

- H20. 11. 22~23 第 61 回全日本合唱コンクール全国大会 大学・職場・一般部 (岡山シンフォニーホール)

少年少女合唱団は芸大生！

私が子供の頃、土曜日の夜8時はドリフターズの「8時だよ！全員集合！」を見るのが当時の子供のおきまりでした。「少年少女合唱団」のコントで白いベレー帽と制服を着て楽しそうに歌っているのを見ると、子供心にも私もあんなふうに歌いたいと思ったものです…。と大志万先生を津山にお送りする車中で話したところ、「あれは芸大生だったのよ！」矢内副理事長からは「先輩が歌ってた！」と大爆笑。「少年少女合唱団」でタレントさんの後ろで歌っていた大勢の団員は音大生のアルバイトだったそうです。

たしか「聖者が街にやってくる」とか「荒野の果てに」「もろびとこぞりて」などを歌っていたように覚えています。残念ながら田舎に住んでいたため、子供の合唱団などなく願いはかなえられませんでした。

歌いたくなるきっかけはどこにあるかわかりません。団員確保に悩むジュニアや中学校の指導者のみなさん、希望を持ってくださいね。(事務局 筈尾 多美)

岡山県合唱コンクール 中国合唱コンクール

聴きにきてね！

空席が目立つようでは、出演者も力が入りません。昨年、長谷川冴子先生におほめいただいたように中・高校生ががんばってるので、演奏を聴いてください。また、中国合唱コンクールでは、岡山県の出演団体を応援してください。

ぜひぜひ、お誘い合わせのうえ、聴きにきてくださいね。

編集後記 (ˆoˆ)

次号の発行：10月初旬 ⇒ 原稿締め切り：8月末

投稿のあて先は編集局へ！

〒703-8204

岡山市雄町487-1 筈尾 多美

E-mail : tamicchi@palette.plala.or.jp

F A X : 086-279-8211

コンサートのごあんない …みんなできてね！

倉敷混声合唱団 10周年記念 第5回定期演奏会

- と き 11月12日(日) 開演
- と ころ 倉敷市民会館大ホール
- 曲 目 ブーランク クリスマスのための4つのモテット
モーツァルト 2台のピアノによるオペラ「コシファン・トゥッテ」
- 入場料 1000円
- 問い合わせ 0863-32-3567・090-8608-0059 (三宅)

岡山混声合唱団 創立60周年記念演奏会

- と き 11月19日(日) 開演 15:00
- と ころ 岡山シンフォニーホール
- 曲 目 A・ドヴォルザーク
「STABAT MATER」作品58
指揮/片山康雄
独唱/岡崎順子・矢内淑子・松本敏雄・伊藤正紀
共演/岡山フィルハーモニック管弦楽団
- 入場料 2000円
- 問い合わせ 086-252-0986 (原田)

女声合唱団 岡山なでしこ ちょっとおしゃれに 30周年 by なでしこ

- と き 11月23日(木・祝) 開演 14:00
- と ころ ルネスホール (旧日本銀行岡山支店)
- 曲 目 女声合唱曲「愛にささぐ」
モーツァルト作曲集
女声合唱によるさだまさし作品集「北の国から」
- 入場料 1500円
- ひとこと ティータイムにはケーキ・ティー付きの予定
- 問い合わせ 086-223-0046 (高原)